

4月

20

おおれんぞ

音楽や踊りなどで五穀豊穡を祈願



1 おもちが参拝者に配られる 2 3 書と音楽、朗読でヤマタノオロチ退治を表現 4 相撲甚句を披露する男性たち 5 風流舞「奏楽」の華麗な舞 6 ジャズ演奏で落ち着いた時間が流れる

4月20日、多神社で、春の例大祭「おおれんぞ」が行われました。これは五穀豊穡を神に祈る春祭り、主な行事は「おもちまき」。例年多くの参拝者が、撒かれたお餅を取り合います。午前には神事が行われ、午後には芸能奉納が演じられました。当日は、あいにくの天気でおもちまきは中止になりました。芸能奉納は、書と音楽、朗読が共演する「ふることぶみ」、「けはや相撲甚句会」の相撲甚句、笛や太鼓に合わせて舞う町観光協会の風流舞「奏楽」、銀音じゃず楽団による楽曲演奏が行われました。

4月

30

田原本北小バッファローズが表敬訪問

県大会で初優勝、全国大会出場が決定



▲全国大会へ出場する選手たち

4月30日、北小学校の児童が所属する田原本北小バッファローズの選手が、石本副町長に全国大会への出場を報告しました。

田原本北小バッファローズは、4月5日に行われた「高円宮賜杯第34回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント県予選大会兼第14回県知事杯争奪選抜学童軟式野球大会」で優勝を果たし、8月に東京都で開かれる「高円宮賜杯第34回全日本学童軟式野球大会マクドナルド」

出場選手の紹介	
今井 優 (6年生)	林 瑞生 (6年生)
池田 心 (6年生)	辻垣内壘己 (6年生)
林 和樹 (6年生)	井上司悠 (6年生)
増田憲信 (6年生)	吉岡陸斗 (6年生)
安井直斗 (5年生)	林 捺生 (5年生)
今井紀志 (4年生)	井上永梧 (4年生)
杉山琉翔 (4年生)	川西航輔 (4年生)
辻本和真 (4年生)	安井汎美 (3年生)
林 悠生 (2年生)	

ド・トーナメント大会」に県代表として出場する権利を手にしました。同大会は、全国約1万5000チームから勝ち抜いてきた強豪チームが出場する大会で、「小学生の甲子園」とも呼ばれています。副町長室を訪れた選手たちに、副町長から「全国大会でも力を合わせて楽しんできてください」と激励の言葉が贈られました。そして、選手たちは「元氣いっぱい頑張ります」と意気込みを語りました。

夏季の節電対策のために

夏のエコスタイルキャンペーンを実施しています

秘書広報課法務人事係 ☎ 34-2056

期限 **10月31日** まで



町では、省エネの一層の推進を通じて、地球温暖化の防止を図るために、そして、夏季の節電対策の一環として、積極的に町施設における「適正冷房（28℃）」の徹底と、それに合わせて職員の「軽装（ノー上着、ノーネクタイ）」を推進しています。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

国保税や高額療養費の正しい算定のために

対象者に国民健康保険税申告書を送付します

住民保険課国保医療・年金係 ☎ 34-2097

国民健康保険の保険税や医療費の高額療養費は、納税義務者である世帯主と被保険者全員の所得が把握できなければ、正しい算定ができません。平成25年中に所得がなかった人や遺族年金・障害年金だけを受給していた人も「所得がない」旨の申告が必要です。

所得が不明な人に国民健康保険税申告書を送付

所得が不明な人には「国民健康保険税申告書」を送付しますので、必ず住民保険課国保医療・年金係へ提出してください。ただし、所得状況などによっては、税務課で申告していただく場合があります。

※所得がある人の申告には、印鑑、平成25年中の所得が分かるもの（源泉徴収票など）が必要です。

次の人は改めて申告する必要はありません

- 所得税や町県民税の申告をした人
- 勤務先から給与支払報告書が町へ送付されている人
- 非課税年金（遺族年金・障害年金など）以外の年金を受給している人
- 税法上、控除対象となっている人



▲代表して誓いの言葉を述べる中村佳登さん

4月19日、中央体育館で「平成26年度スポーツ少年団入団式」が行われました。
今年度の入団者は、183人でした。式では、吉村本部長のあいさつに続き、来賓として片倉教育長のあいさつが行われました。
その後、各団の指導者が紹介され、各団を代表して、田原本スラッカーズスポーツ少年団の中村佳登さんが誓いの言葉を述べました。

4月
19

平成26年度スポーツ少年団入団式
スポーツ少年団に183人が入団

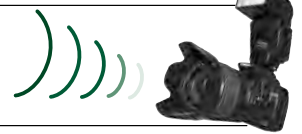


▲元気に交通安全宣言をする園児たち

5月1日、天理警察署田原本分庁舎で、子どもの健やかな成長を願って、「交通事故防止・犯罪被害防止を願うこいのぼり掲揚式」が開催されました。園児らは、署員による交通事故・犯罪被害防止教室を受けた後、「交通事故に合わないために、僕たち私たちは、みんなで交通ルールを守ります」と元気に宣言し、こいのぼりを掲揚しました。

5月
1

交通事故防止・犯罪被害防止を願うこいのぼり掲揚
子どもの健やかな成長を願って



5月
5

豊作と村の安全を祈り村中を練り歩く 矢部の綱かけ

矢部の綱かけは、米や麦が豊作であるように、また邪霊がこの村に入らないようにと祈願する祭りです。江戸時代から続いているといわれています。

5月5日、矢部公民館から、一同は綱を担いで伊勢音頭に合せて村中を練り歩きました。道中、過去1年間に婿嫁を迎えた家、自治会役員

宅、昨年と来年の当屋宅などに綱を持ち込んで祝い、家の人を綱で巻いていきます。村を周回すると、村の南端小字ツナカケにある木に綱が掛けられました。

稲苗・御神酒、牛の版画、模型の唐鋤、馬鋤などが供えられた後、僧侶の読経があり、参加者全員で豊作と村の安全を祈っていました。



1



2

1 綱を担ぎ村中を練り歩く 2 道中人々を綱で巻いて祝う

5月
11

磯城支部の代表選手たちを激励 第25回奈良県消防操法大会磯城支部出場結団式

5月11日、「第25回奈良県消防操法大会磯城支部出場結団式」が町役場で行われました。

これは、8月21日に行われる「第25回奈良県消防操法大会」に出場する選手たちを激励するものです。

式では、寺田町長から祝辞が、辻議長から激励のあいさつがあり、出場選手たちを激励しました。

そして、出場選手を代表して青山さん（分団長）が「名誉を傷つけることなく、堂々と実施します」と力強く宣誓しました。



2



1



3

1 寺田町長から磯城支部長へ激励旗（団旗）が授与される 2 出場選手全員で記念撮影 3 選手宣誓をする青山さん

出場選手の紹介 （町消防団第6分団）

- 分団長 青山喜宣
- 部長 古川康徳
- 団員 前川義一
- 団員 刀祢貴志
- 団員 関田清幸
- 団員 古川清和